



厳冬期

木曾駒クラシック たつのご労山

①



②



③



1月13日～16日、連盟（平和と登山委員会主催）で沖縄へ行ってきました。天候は概ね晴れ気温が23℃の時もあって、八重岳山麓では緋寒桜がピンク色の花びらを恥じらうように下に向けて咲いていました(写真①)。二日目は糸数アブチラガマ、ガンガラー谷、平和祈念公園(写真②)、ひめゆりの塔、不屈館(瀬永亀次郎民衆資料館)と歩き、沖縄戦の頃の悲惨な戦況や戦後の沖縄民衆のたたかいなどを学習することができました。アブチラガマは全長270mの自然洞窟、沖縄戦時に約600名の負傷兵が運び込まれましたが、米軍の攻撃の的となり多くの命が失われることになりました。

三日目は嘉津宇岳、デーサンダームイ(写真③)の登山、沖縄の山は低山ですが、山頂は隆起サンゴ礁の岩峰で眺望抜群の人気山でした。嘉津宇岳から北方の本部半島や伊江島の絶景をみんなでいつまでも眺めていました。帰りに寄った辺野古、この日だけでもダンプカー150台もの護岸工事用の土砂が運ばれているとか。全力で新基地反対の行動をされている方々にお会いし、私たちももっと真剣に沖縄の基地問題を考えていかなければと思いました。

(泉州労山 大西清見)